SVP ジャパン
2024/1/25

昨年の主要動向と注目調査テーマを発表！

2023年 SVPリサーチテーマ・トップ10

2023年は、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行し、様々な制限が緩和されたことにより、人々の生活はパンデミック前のように、活気を取り戻した。特に下半期は、観光やイベントが活発し、経済活動では肯定的な影響を与えた。また、パンデミックの影響で大幅に減少していた訪日外国人においても、右肩上がりの急回復を遂げ、2023年の年間訪問外客数は2,500万人[注1]を突破した。これは、訪日外客数の過去最高を記録した2019年の数値に匹敵するほどだ。

一方で、世界的な供給網の問題やエネルギー価格の上昇など、様々な要因によるインフレが進行して、物価上昇が家計に圧力を与えた。また、人口減少に伴う労働力不足が続き、2023年には、人手不足を要因とする倒産が、10月に206件[注2]となり、年間ベースで過去最多を更新するなど、深刻な問題となっている。企業の成長戦略には、外国人労働者の活用や女性・高齢者の雇用を拡大することは勿論のこと、デジタル化やテクノロジーの活用が今後の鍵と言えるだろう。

本レポートでは、2023年上半期（1～6月）と下半期（7～12月）の主な社会動向と、当社サービスであるSVPクイックリサーチでご依頼いただいた、調査テーマトップ10を紹介する。貴社の事業開発や成長戦略を検討する上で、ぜひご参照ください。

参考：注1）日本政府観光局、訪日外客数（2023年12月及び年間推計値）（2024年1月17日）
https://www.jnto.go.jp/statistics/data/20240117_monthly.pdf

注2）帝国データバンク、人手不足に対する企業の動向調査（2023年10月）
https://www.tdb.co.jp/report/watching/press/p231103.html

© SVP Japan All rights reserved.

2023年 上半期(1～6月)の主な動向

月	国内	海外
1月	6日:2022年国内新車販売台数(軽自動車含)が45年ぶりの低水準 19日:2022年の貿易赤字(暦年速報)が約20兆円と過去最大に 26日:トヨタの新社長に佐藤氏が就任、豊田社長は会長に 27日:政府が新型コロナの「5類」移行(5/8～)を正式発表 30日:日産自動車と仏ルノーが新たなアライアンスで合意	5日:Amazon(米)が従業員1.8万人のリストラを発表 17日:中国の2022年末の総人口が61年ぶりに減少 19日:仏で年金支給開始64歳～の改革案反対で100万人超のデモ 23日:Microsoft(米)が「ChatGPT」のOpenAIに投資 25日:米独が、ウクライナに戦車供与を表明
2月	7日:三菱重工が国産ジェット機事業から撤退 10日:政府がマスク着用を個人判断とする(3/13～)新指針を発表 10日:普通国債発行残高が、2022年末時点に初の1,000兆円超え 28日:国内の出生数が1899年以降初めて、80万人を下回る 28日:原子力基本法改正案が閣議決定、初めて「国の責務」を明記	4日:米軍、中国の気球を撃墜 6日:トルコ・シリア大地震が発生 6日:Google(米)が会話型AI「Bard」を発表、「ChatGPT」に対抗 20日:バイデン米大統領がウクライナを電撃訪問 24日:ウクライナ侵攻から1年、国連総会で平和を求める決議案採択
3月	22日:WBS・日本代表が3大会ぶりに優勝 22日:2023年の公示地価、全用途の平均で2年連続上昇 23日:東芝、投資ファンドの提案受入れを正式発表、非上場化へ 27日:量子コンピュータの国産初号機が本格稼働開始 31日:政府が「次元の異なる少子化対策」のたたき台を発表	10日:シリコンバレーバンク(米)の経営破綻を端に、欧米で金融不安 16日:韓国・尹(ユン)大統領が初来日、日韓首脳会談開催 20日:中国・習近平国家主席がロシアを訪問、プーチン大統領と会談 21日:岸田首相がウクライナを電撃訪問 25日:EUが2035年以降ガソリン車販売を条件付容認
4月	3日:こども家庭庁が発足 10日:日銀・植田新総裁が就任会見、金融緩和を当面継続 26日:日本の総人口が2056年にも1億人を割る見通し 27日:日本発のドローン運航管理システムに関する国際規格が発行 28日:今後の原子力政策の方向性と行動指針を決定	4日:フィンランドがNATOに正式加盟 5日:WTO・2023年の世界貿易量を前年比1.7%増に上方修正 13日:IMF・2023年世界経済成長率を金融不安を受け下方修正 15日:ドイツで、脱原発が完了 21日:スーダンで内戦激化、邦人退避で自衛隊機派遣
5月	17日:4月の訪日外客数が個人旅行再開以降最高の200万人に迫る 17日:2023年1～3月期のGDP速報値は1.6%増 17日:日経平均株価の終値が、2021年9月以来の3万円超え 19日:G7・広島サミットが開幕、ゼレンスキー大統領が来日 30日:日野自動車が三菱ふそうトラック・バスと経営統合で合意	1日:米国で2023年3月以降、3行目の銀行が経営破綻 1日:世界銀行・2023年一次産品価格指数は急落し前年比2割減 5日:WHOが新型コロナ「緊急事態宣言」終了を発表 6日:英国・チャールズ国王戴冠式 25日:世界銀行・カーボンプライシング政策、世界で950億ドルと推計
6月	2日:改正マイナンバー法成立、2024年秋に紙の健康保険証を廃止 5日:日経平均株価終値が、33年ぶりに3万2,000円台を回復 9日:政府が「統合イノベーション戦略2023」を閣議決定 13日:政府が「こども未来戦略方針」を閣議決定 16日:政府が「骨太の方針」を閣議決定	1日:米国債務上限引き上げ法案可決、債務不履行回避 5日:Apple(米)が、初の空間コンピュータ「Vision Pro」を発表 6日:WSTSが2023年の世界半導体市場は前年比10.3%減と発表 6日:世界銀行・2023年の世界経済成長率は2.1%と発表 14日:EU・欧州議会がAI規制法案を採択

※省庁発表資料、各種媒体記事等をもとにSVPジャパン作成。
※WSTS:世界半導体統計

上記トピックスや関連情報に関する調査をご希望の際は、クイックリサーチを承りますので、お申し付けください。

SVPにご依頼いただきました、「2023年上半期 SVPクイックリサーチテーマ・トップ10」について、次ページの通り、ご案内いたします。

© SVP Japan All rights reserved.

2023年上半期 SVPクイックリサーチテーマ・トップ10

順位	調査テーマ
1位	EV、次世代EV用電池・材料の市場と開発動向、企業の提携動向 電気自動車(EV)本体に加え、モーター等の部品、全個体電池などの次世代型を含めた車載用電池・材料の市場と開発動向をはじめ、企業の提携・出資動向、電池の供給関係、インフラ整備状況、国内外の自動車メーカーのEV化目標や地域別動向を含め、様々な切り口で、多くのご依頼をいただきました。
2位	次世代型太陽電池と部品・材料市場と技術動向 ペロブスカイト太陽電池をはじめ、次世代型の太陽電池と材料の市場動向と開発動向、国内外の参入企業の動向が注目を集めました。方式別の特徴や課題・技術動向については、文献・特許検索を含めた情報や、有料調査資料のご案内も含めて、ご報告しております。
3位	カーボンニュートラル(脱炭素)の取り組み状況と規制動向 国内外の地域別、業種別、企業別の、カーボンニュートラルの取り組み状況と、規制の動向、関連サービス、脱炭素を実現するための技術や材料の開発動向、企業が公表するロードマップ・目標値の収集など、幅広い切り口で、リサーチのご依頼をいただきました。
4位	「ChatGPT」等生成AIの利活用状況と規制動向 2022年11月にOpenAI社(米)が公開したAIチャットボット「ChatGPT」をはじめとした、生成AIの、国内外における政府機関・企業・自治体・教育及び学術機関における利用状況とリスク、規制動向や関連サービスの動向に、注目が集まりました。
5位	パワー半導体および材料市場と半導体供給網の整備状況 脱炭素・EVの普及拡大に欠かせない、電力制御を行う次世代パワー半導体をはじめ、SiC、GaNなどの化合物半導体材料と、新規技術の開発が進んでいます。加えて、国策としての半導体サプライチェーンの強化、各国との連携、新規の国内工場建設プロジェクトなど、世界的な動向について、ご依頼をいただきました。
6位	フードテック(完全栄養食・代替肉・昆虫食)等の市場と開発動向
7位	先端医療(遺伝子治療・再生医療)関連市場と先進技術の動向
8位	バイオマスプラスチックと環境配慮型パッケージの市場動向
9位	ロボット・ロボットアーム/ロボットハンドの市場と技術動向
10位	Z世代の消費意識とライフスタイルのトレンド

© SVP Japan All rights reserved.

2023年下半期(7～12月)の主な動向

月	国 内	海 外
7月	1日:電動キックボードの16歳以上の公道走行ルールが緩和 4日:原発処理水海洋放出計画についてIAEAが支持の見解を発表 18日:ビックモーターが保険金の不正請求問題の調査結果を公表 19日:6月の訪日外国人数が200万人突破、ほぼコロナ前の水準に 31日:JR東日本、半導体不足でSuica等のカード発行を一時停止	6日:新SNS「スレッズ」(米)の会員数が開始7時間で一千万人突破 8日:日本発アルツハイマー病新薬「レカネマブ」が米国で正式承認 12日:G7(リトアニア)、ウクライナへ中長期的な安全保証支援を表明 13日:EU、日本産食品の輸入規制を完全撤廃 24日:twitter(米)がサービス名を「X」に変更、青い鳥のロゴを廃止
8月	3日:日経平均株価、2日間で1,300円急落、米国債格付低下で 15日:日本の4～6月期・実質GDP成長率、年率換算で+6.0% 24日:東京電力が原発処理水の海洋放出を開始 28日:気象庁の検討会、この夏の全国的な猛暑は異常気象と発表 30日:ガソリンの小売価格が過去最高値を更新	8日:ハワイ・マウイ島で山火事発生、15日時点で100人超が死亡 10日:中国政府が日本向けの団体旅行を3年半ぶりに解禁 17日:恒大グループ(中)がアメリカで破産法の適用を申請 23日:生成AIブームで、エヌビディア(米)の時価総額が米国4強に 24日:BRICS、新加盟国6ヶ国を受け入れ、11ヶ国体制に
9月	7日:JAXA、H2Aロケットの打上成功、日本初の月面着陸を目指す 13日:岸田首相が、2回目となる内閣改造を実施 15日:100歳以上の高齢者数が過去最多の9.2万人を突破 21日:東芝のTOB成立、国内ファンドが2兆円で買収、上場廃止へ 25日:厚労省、アルツハイマー病治療薬「レカネマブ」を正式承認	8日:モロッコでM6.8の地震、マラケシュ近郊で死者2,000人超 10日:G20サミット(印)、共同宣言でウクライナ情勢に言及 11日:リビアで大雨による大規模洪水被害、約8,000人が死亡 12日:Apple(米)がUSB Type-Cを採用した「iPhone15」を発表 13日:北朝鮮・金総書記がプーチン大統領と4年ぶりの首脳会談
10月	1日:インボイス制度がスタート 1日:最低賃金の全都道府県平均が、初の1,000円超え 3日:円相場が、約1年ぶりに一時、1ドル=150円台、NY外為市場 19日:ホンダ、GM等と自動運転タクシーを2026年初頭に開始予定 24日:医療用大麻解禁に向け、大麻取締法等の改正案を閣議決定	2日:ノーベル生理学・医学賞、「mRNAワクチン」開発者2名が受賞 6日: Amazon(米)が初の人工衛星打ち上げ 7日:イスラエルと武装組織ハマス(パレスチナ自治区)が軍事衝突 13日:Microsoft(米)が、大手ゲーム会社を買収、買収額10兆円超 26日:IEA、石炭・石油・天然ガスの世界需要は、2030年がピーク
11月	2日:デフレ完全脱却のための総合経済対策を閣議決定 3日:日経トレンディが2023年ヒット商品を発表、1位:「ChatGPT」 22日:東芝が臨時株主総会で、上場廃止に向けた議案を決議 29日:経産省・有識者会議、生成AI開発能力の目標値を初めて設定 30日:TDB、2023年の食品値上が昨年を上回る3万品目超と発表	6日:シェアオフィス大手WeWork(米)が破産法11条の適用を申請 15日:米上院、再度、つなぎ予算案を可決し政府閉鎖回避へ 21日:OpenAI(米・ChatGPT開発)のCEOが解任後4日で復帰 22日:イスラエルとハマス、人質の一部解放と一時戦闘休止で合意 29日:OECD、2024年の世界の実質経済成長率を2.7%と発表
12月	1日:改正大麻取締法が可決・成立、医療用解禁と使用罪を新設へ 18日:日本製鉄が、U.S. Steel(米)の買収を発表 20日:ダイハツ、新たな不正発覚で、国内外の全車種出荷を停止 22日:次元の異なる少子化対策「こども未来戦略案」を閣議決定 29日:東京株式市場大納会、日経平均株価が34年ぶりの高値	1日:イスラエルとハマス、戦闘休止期限切れで、戦闘再開 2日:DOE、「世界の原発容量3倍へ」宣言に22カ国が賛同と発表 9日:EU、AIの包括的規制法案で政治合意、生成型AIも規制対象に 10日:大谷翔平選手が、ドジャース移籍を発表、契約金は10年7億ドル 19日:中国北西部でM6.2の地震が発生、死者は120人超

※省庁発表資料、各種媒体記事等をもとにSVPジャパン作成。
※IEA:国際エネルギー機関、 TDB:帝国データバンク、 DOE:米国エネルギー省

上記トピックスや関連情報に関する調査をご希望の際は、クイックリサーチを承りますので、お申し付けください。

SVPにご依頼いただきました、「2023年下半期 SVPクイックリサーチテーマ・トップ10」については、次ページの通り、ご案内いたします。

© SVP Japan All rights reserved.

2023年下半期 SVPクイックリサーチテーマ・トップ10

順位	調査テーマ
1位	EVおよび、EV用電池と部品・材料の市場と開発動向 電気自動車(EV)本体に加え、モーター等の部品、車載用電池(リチウムイオン電池、次世代型の全固体電池)、充電ステーションや車載用充電器など、海外メーカーを含めた市場と開発動向に関する多くのご依頼をいただきました。また、電池製造に欠かせない、レアメタル等の資源調達など、様々な切り口の調査を実施いたしました。
2位	水素・アンモニア発電の市場予測とプロセス技術の動向 燃焼させてもCO2が発生しないことから、カーボンニュートラルに欠かせない次世代エネルギーとして注目が高まる、水素・アンモニアに関する多数の問い合わせをいただきました。製造、運搬、貯蔵、そして発電等の消費といったプロセス別に、参入企業も多岐にわたっており、国内外の企業の協業が進んでおります。
3位	AI、「ChatGPT」等生成AIの利活用と、関連ビジネスの動向 広がるAIの利活用と、より身近になった、生成AIの普及動向が、注目を集めました。法人向け生成AIサービスが相次いでリリースされる中、企業・自治体の導入事例も、多く発信されています。また、生成AIに不可欠な半導体・GPUの大手エヌビディアが大幅な増収増益を発表するなど、周辺ビジネスや規制動向も関心が高い分野です。
4位	先端医療・医療機器、ヘルスケアテック市場と技術動向 遺伝子治療・再生医療といった先端医療と、対象疾病が拡がる手術ロボットをはじめとした医療機器の市場と開発動向、デジタル技術を活用した、身近なヘルスケアテックと参入企業・消費者の利用動向など、様々な技術が融合する分野の、世界的な動向について、多くのご依頼をいただきました。
5位	スマート農業・スマート水産養殖の市場と技術、参入動向 IoT/AIを活用した一次産業の変革が進んでいます。中でもスマート養殖は、伝統的な技法にICT技術を取り入れ、持続可能で生産性の高い手法として、国内外で普及が拡大しています。気候変動に伴う水産資源の不足や働き手の減少といった課題を解決できることから、世界的な食糧問題のアプローチの一つとして、注目されています。
6位	ペロブスカイト太陽電池と部品・材料の市場と技術動向
7位	パワー半導体および材料の市場と開発動向
8位	バイオマス由来の樹脂、化学品、燃料の市場と用途、技術動向
9位	宇宙ビジネス(衛星・部材・データ利用等)の市場と技術動向
10位	Z世代の価値観・消費意識とライフスタイルのトレンド

弊社サービス詳細等につきましては、左下のボタンより、ご参照・お問い合わせいただければ幸いです。

資料ダウンロード こちらをクリック

お問い合わせ こちらをクリック

© SVP Japan All rights reserved.

1分でわかる

SVP会員制
ビジネス情報サービス

SVP JAPAN

1.ビジネス情報収集における環境の変化

環境の変化が激しく、将来の予測が非常に困難な時代に突入

変化①

社会環境の変化

×

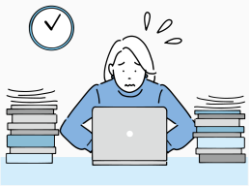
変化②

ビジネス環境の変化

＝

組織的な課題に直面

✓戦争の勃発
✓新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行
✓気候変動



✓テクノロジーの進化
✓グローバル化
✓新世代の台頭
✓破壊的企業の躍進

© SVP Japan All rights reserved.

2.企業が直面している3つの課題

これまで以上に、迅速で的確な情報収集・分析能力が求められています

1
幅広いビジネス情報のアクセス

幅広い事象に関して、
スピーディーにアクセスできる
環境の整備

2
質の高い情報の獲得（重要領域での質の担保

信頼できる上質な
ビジネス情報を収集できる
環境の構築

3
成長が期待される新市場の動向把握

事業機会の可能性がある全ての
市場や企業動向を認識する
ケイパビリティの有無

© SVP Japan All rights reserved.

3.当社サービスが提供する価値

ビジネス情報に関する皆さまの課題を当社が解決いたします！

SVP会員サービス

解決① クイックリサーチ

Ⅰ. 膨大なビジネス公開情報へアクセスし、スピーディーに最適な情報を提供

解決② プロジェクトリサーチ

Ⅱ. カスタム調査を通じて、質の高いビジネス情報と分析アウトプットを提供

解決③ SVPナレッジ

Ⅲ. 当社が定義する、メガトレンドや注目市場の動向予測レポートを提供

© SVP Japan All rights reserved.

4.サービス一覧

SVP JAPAN

年間契約で3つのサービスをご提供します

Ⅰ. クイックリサーチ

活用シーン

・日々のリサーチ作業をアウトソースして、分析や戦略立案など付加価値業務に注力したい。

・ニーズに合ったビジネス情報を、スピーディーにわかりやすくまとめて提供して欲しい。

特徴

✓幅広いビジネス公開情報の活用
✓プロのリサーチャーによるニーズ把握と最大2時間の調査
✓わかりやすくまとめたレポートでご報告

納期 最短2日営業日以内

Ⅱ. プロジェクトリサーチ

活用シーン

・公開情報では公表されていない、市場や業界、企業、消費者の情報収集がしたい。

・自社の事業領域に関する、質が高く、ニーズに即した情報を入手して、ビジネスに即活用したい。

特徴

✓広範なカスタム調査・分析
✓デスクリサーチ
✓ヒアリング調査
✓Webアンケート調査

納期 調査内容に応じて決定

Ⅲ. SVPナレッジ

活用シーン

・メガトレンドを中心とした、将来、事業に影響を与える環境要素は何か知りたい。

・①Z世代、②サステナビリティ、③テクノロジー、④新興国を含む海外市場、⑤破壊的企業の動向を把握したい。

内容

✓SVPメールマガジン
✓SVPインサイト
✓SVP注目市場分析
✓SVPトレンド調査

配信頻度 月1回以上

© SVP Japan All rights reserved.

5.導入実績

年間調査実施数 約15,000件	商用DBシステム利用 20システム	国内外企業財務情報 4,000万社以上	SVPネットワーク 世界40カ国の広がり

日本の売上高トップ100社中7割の企業でのご利用実績

導入企業600社以上

idemitsu
OBAYASHI
JTEKT
住友化学
dic Color & Comfort
TEIJIN
dentsu tokyo/osaka/nagoya
TEPCO
TOSOH
TOYOBO
House
Hitz Hitachi Zosen
三井金属
三菱ガス化学
Yakult
LIXIL Link to Good Living
Sumitomo Pharma
UBE
TANITA Healthy Habits for Happiness

資料ダウンロード こちらをクリック

お問い合わせ こちらをクリック

© SVP Japan All rights reserved.

ーSVP JAPANのサービスについてー

2営業日内に調査結果をご報告

クイックリサーチ

詳しくはこちら

カスタムメイドのリサーチサービス

プロジェクトリサーチ

詳しくはこちら

ー各種お問い合わせー

資料ダウンロード

こちらをクリック

お問い合わせ

こちらをクリック

s'il vous plaît
SVP JAPAN
株式会社SVPジャパン

まずはお電話でもお気軽にお問い合わせください。

TEL：03-3249-0771

© SVP Japan All rights reserved.